



東四つ木地域



学校づくりニュース

令和5年9月9日（土）中川中学校を会場として、検討懇談会を開催しました。高砂小・中学校における運営状況や、東四つ木地域の施設一体型校舎整備（案）の比較検討資料を共有した上で、3校の施設一体型校舎等について話し合いました。

（1）高砂小・中学校の運営状況

今年の4月から施設一体型校舎として運営を開始している高砂小・中学校について、関係者の皆様にインタビューした内容を共有しました。

①教職員（高砂小・中学校 校長・副校長）の声

子どもたちが思いやりの気持ちを持っているため、落ち着いた学校生活を送れている。小学校と中学校の間で話し合い、学校運営のルールづくりをしていくことが必要。等

②保護者・PTA・地域関係者の声

校舎が一つになったことでのトラブル等は聞かないし、心配していない。小学生と中学生は良好な関係を築けており、学校と地域の一体感にもつながっている。等

③子どもたちの声

同じ校舎に中学生がいるから、自分が中学生になった時のイメージができる。中学生用の本も読めるので嬉しい。等

引き続き、高砂小・中学校の運営状況・課題の検証を続けながら、今後の学校改築に活かしていく旨、事務局から報告がありました。

（2）3校の施設一体型校舎について

令和7年4月1日を予定している木根川小と渋江小の小学校統合時に、新校舎が完成するまでの間、現木根川小校舎を活用する場合、教室数が不足する

ことなどについて、事務局から説明がありました。

委員からは、「関東大震災から100年が経過し、地震リスクが高まる中、子どもたちの安全のためにも3校施設一体型校舎整備を進めるべき」、「学校には避難所機能もあり、早期に整備することで地域全体の安全も確保できる」「子どもたちは不安に思っているので、早く結果を伝えたい」とのご意見がありました。

整備敷地については、木根川小学校敷地を肯定的に捉えるご意見が多くあるなか「木根川小の敷地面積を更に拡張できないか」とのご意見もありました。

（3）今後の進め方について

次回、引き続き3校の施設一体型校舎の整備方針について議論しつつ、小学校統合校の校名・校章・校歌の決め方について、検討を進めていくこととしました。

（4）学校統合の体験談の募集について

検討懇談会において、学校統合を経験された方の体験談を募集することとしました。応募方法は、区公式ホームページをご参照ください。

次回の開催予定

- ・日時：10月7日（土）午前9時
- ・場所：木根川小学校 1階 家庭科室
- ・傍聴定員：10名程度



☞傍聴を希望される方は、QRコードからお申込み

※申込多数の場合は、先着順とさせていただきます。



東四つ木地域学校づくり検討懇談会

- ☎区公式ホームページにも学校づくりニュースを掲載しています。
- ☞学校統合の体験談、学校適正規模に関するご意見はこちらから

【担当事務局】
葛飾区教育委員会事務局
学校環境整備担当課
03-5654-6129